

平成26年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3088 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B40	川の国応援団支援事業費			一般会計	総務費	環境費	公害対策費	ふるさとの川再生戦略推進費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	環境基本法、水質汚濁防止法		戦略項目	10 みどりと川の再生			
					分野施策	040103 川の再生			
1 事業の概要 川の国応援団が全市町村で活発に活動しており、この活動を地域に定着させていく必要がある。そこで、団体を中心とした自立自尊の活動を促し、「川の再生」県民運動を拡大するため、団体への支援や川の再生交流会等の事業を実施する。 (1) 五感による河川環境指標活用事業 265千円 (2) 川の国応援団サポートデスク運営事業 4,360千円 (3) 川の国アドバイザー活動事業 244千円 (4) 川の再生活動団体交流会実施事業 3,072千円 (5) 川ガキ養成事業 691千円 (6) 川の国埼玉検定事業 198千円 (7) 生活排水対策推進協議会運営事業 880千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 五感による河川環境指標活用事業 団体の指標活用（通年）、水生生物講座（7月） 265千円 イ 川の国応援団サポートデスク運営事業 活動資材の提供・貸出し（通年） 4,360千円 ウ 川の国アドバイザー活動事業 団体の要望に応じ川の国アドバイザー派遣（通年） 244千円 エ 川の再生活動団体交流会実施事業 全体交流会（2月）、地域交流会（9月）、流域交流会 3,072千円 オ 川ガキ養成事業 団体実施の事業支援（7～9月） 691千円 カ 川の国埼玉検定事業 検定実施（10～12月） 198千円 キ 生活排水対策推進協議会運営事業 協議会開催（6流域：随時開催） 880千円 (2) 事業計画 ア 川の再生活動団体育成及び川の再生気運拡大 川の国応援団サポートデスクによる団体支援、川の国アドバイザー派遣及び川の国埼玉検定実施により団体活動のレベルアップを図り、県民が参加する生活排水対策推進協議会により川の再生気運拡大を図る。 イ 地域団体の自立自尊による川の再生活動定着 五感による河川環境指標の活動継続ツールとしての活用、川の再生交流会企画運営への団体参加により、団体の自立自尊による川の再生活動の定着を図る。 (3) 事業効果 ア 川の再生活動の活性化 団体活動を総合的に支援することにより、活動を活性化し、地域の中核的な団体・人材を育成できる。 イ 地域団体の自立自尊の活動による川の国埼玉の実現 川の国応援団登録団体が中心となり、地域に川の再生活動を定着させ、住民の手による川の国埼玉が実現する。あわせて、団体が自主的に企画立案する交流会などを開催することにより、団体の自立自尊が促される。 ウ 次世代を担う子どもたちを巻き込んだ川の再生の促進 五感による河川環境指標子供版の活用や川ガキ養成事業により、川で楽しく安全に遊び、川の再生の効果（楽しさ）を実感してもらい、川の再生活動に参加するきっかけとなる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 川の再生活動団体との協働により川の再生活動団体交流会を開催。団体と一緒に企画立案を行い、交流会運営の一部を団体に任せることにより、団体の自立自尊を促すとともに団体同士の連携促進を図る。					
2 事業主体及び負担区分 県（10/10）									
3 地方財政措置の状況									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 26年度 9,500千円×3人=28,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額		諸収入						一般財源	前年との 対比
決定額	9,710	55						9,705	917
前年額	10,627	55						10,622	